

受理第31-3号

請願書

件名

宇治市議会議場に国旗の掲揚を求める請願

紹介議員

荻原 豊久、久保田 幹彦、中村 麻伊子

平成31年2月19日

宇治市議会議長
坂下 弘親 様

請願者 住所 [REDACTED]
氏名 小西 徳明

請願の趣旨

平成11年8月「国旗及び国歌に関する法律」が制定され、20年が経過しようとしています。国会の本会議場にも平成12年通常国会から、又京都府議会にも平成13年12月定例会から国旗掲揚が行われています。国旗は自国の象徴であり、我が国でも文化的行事や式典の際には国旗が掲揚されます。宇治市に於いても市の式典や体育大会、学校の入学式や卒業式には国旗が掲揚されています。また国際的なスポーツ大会の場では「日の丸」の旗を振り応援しております。この様に国旗は、日本人にとって自然かつ身近なものとして既に定着しており、自国の国旗に敬意と誇りを持つことは極めて大切な事と考えます。また他国の国旗、国歌に敬意を払うことは、相手の国の人々に敬意をあらわす事でもあります。近年宇治市では、国が進める観光施策により多くの外国人観光客が宇治市を訪れていますし平成32年には東京オリンピック・パラリンピックが開催され益々外国人観光客が増加されると予測されます。この様な時期、将来の担い手である青少年や宇治市の企業や市民が、今後益々国際化する世界で我が国に誇りをもち、他国の国旗を尊重する国際感覚を養うことは極めて大切な事と思っています。時代を担う青少年の育成のため、そして平和を希求する宇治市民にとって、市政執行部と市会議員が一堂に会する議場での国旗の掲揚は新しい一步になるものと信じ請願いたします。

請願項目

- 1、 宇治市議会議場に国旗を掲揚すること